

令和4年度 第3回 東京都U15リーグ戦実施要項

(一社)東京都バスケットボール協会
U15 カテゴリー部会長 青柳 彰

1. 目的
 - (1) 拮抗した試合を多く行う。
 - (2) 登録チームに一定数の公式戦を確保する。
2. 主催 一般社団法人 東京都バスケットボール協会
3. 期間 令和4年5月7日(土)～7月31日(水)のうち各チーム3日間
4. 参加費 1チーム 8,000円
5. 競技規則
 - ・最新バスケットボール競技規則による。但し、1クォーターは8分とする。
 - ・マンツーマンディフェンスの競技規則による。
6. 参加チーム
 - ・都内の中学校・Bユース・クラブのうち、一般社団法人東京都バスケットボール協会を経て、公益財団法人日本バスケットボール協会 U15 カテゴリーに加盟が認められたチーム、競技者については上記のチームに登録された競技者であること。
 - ・年齢は2022年4月2日時点で、11歳以上15歳未満とする。但し、13歳未満の競技者は各チーム2名以内のエントリーを認める。(中学校チームは1年生から3年生まで出場できる。)
 - ・参加チーム数の上限は設けない。

7. 協会登録・参加申し込み

	日程	手続きの手順等
事前申し込み	4月1日(金)～4月15日(金)	所定の書式で都協会にメールで申し込む
協会登録	3月中旬～4月25日(月)	出場選手は全員登録する。
	各ブロックの試合の1週間前まで	部員全員の登録をする。
正式申し込み	4月16日(土)～ 各ブロックの試合の1週間前まで	TeamJBAを通して申し込む。
大会期日	5月7日(土)～7月31日(水)	各ブロックで期間内に日程を設定

8. 大会運営
 - ・参加希望チームを3つのレベルに分ける
分け方は各チームの希望制とするが、各地区の大会の結果を参考にして作成する。
A、中体連東京都大会上位レベルチーム
B、中体連東京都1回戦及び地区大会上位レベルチーム
C、地区大会レベル。
※出場チームの数によってはB・Cは統合する場合もある。
 - ・参加チームを4チームに分けて総当たり戦を行う。
 - ・各チーム3試合を保証する。
 - ・コロナ禍で会場確保が難しい状況や1日の試合数を減らす観点から、1日2試合(半日)とし、3日間を確保して行うことが望ましい。
 - ・T.O・審判は帯同で行う。が必要に応じて審判は東京都バスケットボール協会から派遣する。
 - ・リーグ分けはブロック内で組むように作成する。参加チーム数によってブロックが合同でリーグを組むことを可能とする。
 - ・参加チームの中から各ブロックの運営リーダーを選出し、その運営リーダーが各ブロックの調整をする。
 - ・運営リーダー連絡会を事前に実施する。
 - ・ブロックとは下記の表のとおりである。

1ブロック	千代田区・港区・品川区・大田区	7ブロック	八王子市・町田市・日野市・多摩市・稲城市
2ブロック	新宿区・渋谷区・目黒区・世田谷区	8ブロック	福生市・青梅市・あきる野市・羽村市・西多摩郡
3ブロック	中野区・杉並区・練馬区	9ブロック	武蔵野市・三鷹市・調布市・狛江市・府中市
4ブロック	豊島区・板橋区・北区・文京区	10ブロック	国立市・立川市・昭島市・小平市・国分寺市・小金井市
5ブロック	足立区・荒川区・台東区・中央区	11ブロック	西東京市・東久留米市・清瀬市・東村山市・東大和市・武蔵村山市・
6ブロック	墨田区・江東区・葛飾区・江戸川区		

※学校においては現在の中体連のブロックと同様、クラブ・ユースにおいてはそのチームの活動拠点となる場所に所属する。

【リーグ運営について】

- ①アンダーカテゴリー部会 U15 担当により、リーグに振り分ける。
- ②アンダーカテゴリー部会 U15 担当により、各リーグ内で1名チーフを選出する。
- ③アンダーカテゴリー部会 U15 担当から各チーフに各リーグ内のチーム代表者の連絡先をメールで伝達する。
- ④各運営リーダー中心となり、各リーグ内のチーム代表者と連絡調整を行い。試合日程は、5月7日（日）から7月31日（水）とし、期間中に4チーム総当たりの合計6試合を消化していく。基本は3日間で消化するが、2日間になっても差し支えない。
- ⑤試合の組み合わせは下記のような例が望ましいが、日程が合わない場合はその限りではない。但し、総当たりの6試合は必ず組み合わせ、各チーム3試合は保証する。
- ⑥各運営リーダーは試合日程、勝敗、スコアをアンダーカテゴリー部会 U15 担当に報告する。

- 9 その他
- ・東京都バスケットボール協会ホームページや、加盟チームへのメール配信を通じて大会を周知する。
 - ・中学校チームには各リーグ戦の会場を提供してもらいます。

10、【試合日程・組み合わせの例】

※コロナ禍で会場確保が難しい状況も考えられるので、各日、半日の3日間で開催
参加チーム A～D

1日目 会場校				
試合	時間	対戦	T.O・MC	審判(主・副)
1	9:00～10:20	A 対 B	C・D	C・D
2	10:30～11:50	C 対 D	A・B	A・B
2日目 会場校				
試合	時間	対戦	T.O・MC	審判(主・副)
1	9:00～10:20	D 対 A	B・C	A・D
2	10:30～11:50	B 対 C	A・D	D・B
3日目 会場校				
試合	時間	対戦	T.O・MC	審判(主・副)
1	9:00～10:20	A 対 C	B・D	A・D
2	10:30～11:30	B 対 D	A・C	D・B

※時間に関しては午後の時間に設定しても差し支えない。

4 チーム総当たり

	A	B	C	D
A		1	5	3
B	1		4	6
C	5	4		2
D	3	6	2	